

KAWASAKI STEEL GIHO

Vol.8 (1976) No.3

低騒音鉄道橋の建設と載荷試験

Construction and Load Test of Low Noise
Railway Bridges

石渡正夫* 杉本京右**

Masao Ishiwata

Keisuke Sugimoto

古谷博明*** 城郁夫****

Hiroaki Furuya

Ikuo Jo

Synopsis:

In order to construct the elevated turnout railway track from the JNR Keiyo Line to Chiba Works, 3 types of low noise railway bridges with roadbed were designed using steel for main girder and concrete for slab. These bridges

associated at UDC 669.162.231.842 : 669.162.238

本報では新しい低騒音鉄道橋の設計・施工と、施工中および完成後行った各種試験について述べる。用される(Fig. 1 参照)。専用線の延長は 463m、その内 290m が橋梁区間である。

2. 設 計^{5~7)}

2.1 概要

下 PC) または鉄筋コンクリート(以下 RC)による床版を組合せて低騒音化を図った。下部工には鉄筋コンクリート橋脚(RC 橋脚)のほかに鋼製橋脚を採用し、急速施工の可能な構造とした。

使用され、本線完成後は京葉線の分岐線として使 Fig. 2~4 に示す。

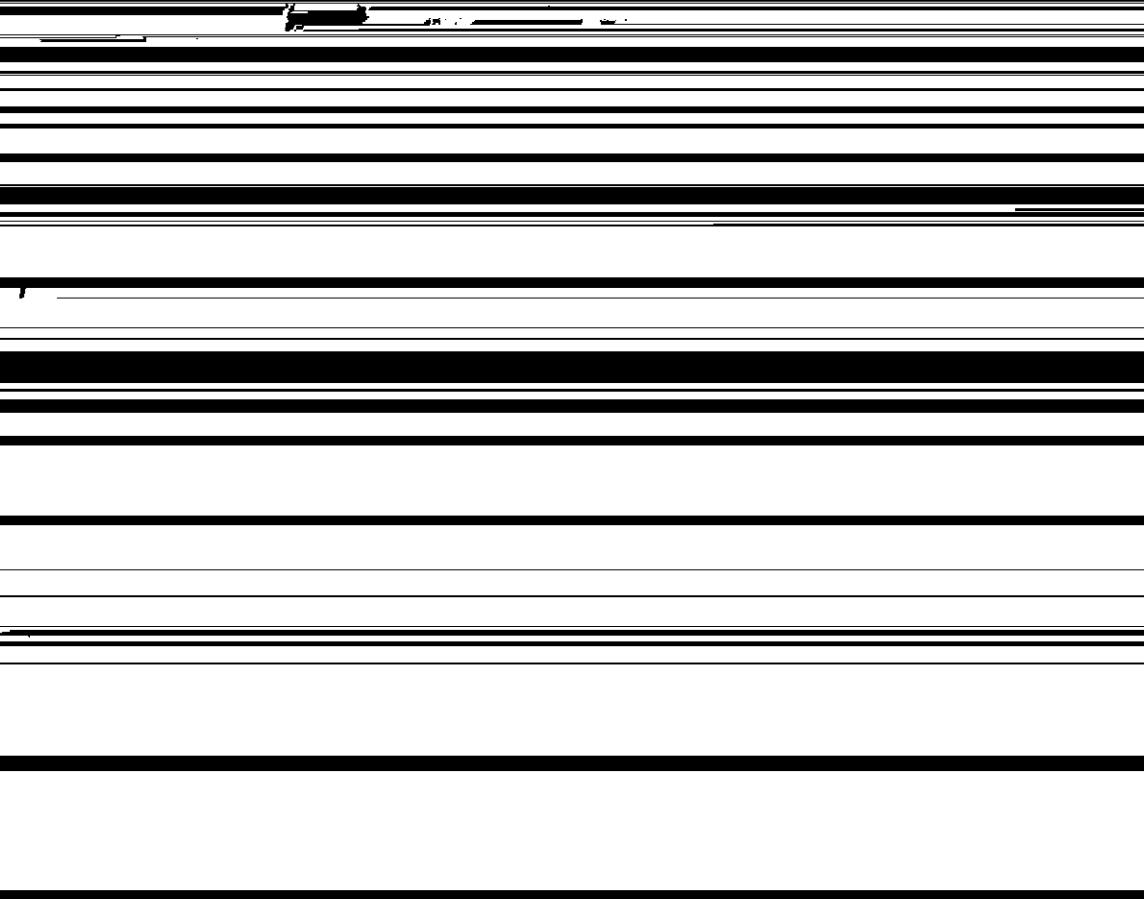
ら、下路式で主桁は鋼、床版は PCとした。

PC床版は横縫めのみとし、縦方向には適當な

に示す。

主桁設計において、PC床版は軸方向に目地を

留めることによって、主桁の剛性を確保する。



と避けた。主桁方向にもプレストレス導入することを検討したが、主桁とPC床版との応力分担率、施工法等について問題点がありこの方法は今

で曲げモーメントに抵抗させるものとして計算した。

本型式は、レールレベルから桁下までの高さを小さくすることができ、PC床版で主桁もコンクリートで被覆されているため騒音が低減する。さ

小さな河川を横断する橋梁であるが、斜角 20°で交差するため 76m の橋長となった。中間支点の

鋼製橋脚は箱型断面にトスラー・エンボルト・

河



トレンゲージ、カールソンゲージで測定したところ、測定ブロック内では応力が順次増加したが、5本の締付 ($5 \times 18\text{cm} = 90\text{cm}$) で一定値になった。隣のブロック締付では応力の増加はなかった。プレストレス導入完了後の床版の応力実測値と計算値の比較を Fig. 9 に示す。中央断面の上縁だけ計算値と

(最大曲げモーメント位置)(Fig. 11 参照)、S-2(最大せん断力位置)に載荷した。ここでは S-1 載荷のみについて述べ S-2 は省略する。ひずみはワイヤーストレングージ、たわみはダイヤルゲージにより測定した。

○ 1 載荷時の U 形鋼のホサハセナ T 10 1-2

横桁による荷重分配がよく行われていることがわかる。主桁の下縁応力は計算値の 50% 程度で

った。

主桁の設計に用いられる衝撃係数 i は

9,500 11,400 14,000 2,200 11,300 11,400 2,000 11,300 11,400 2,000 11,300 11,400 2,000

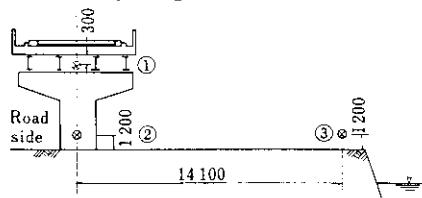
Table 8 Measured and calculated deflections

試験を行った。

応力より求めた衝撃係数は $i=0.082$, たわみより求めた値は $i=0.078$ で、設計値 0.55 より著しく小さい。

列車載荷時の桁の実測振動数 4c/sec に対し、
計算値は鋼断面のみの場合 2.5c/sec 、コンクリー

(a) HPC composite girder



定値を 60km/h の騒音に換算し Table 9 に示す。
木橋の騒音は、クルマの走行音よりも車両の

桁の応力も計算値の 2% 程度であった。これ

音が低減している。

とによると考えられる。

(d) 動的載荷試験において、主桁の振動数、衝撃係数とともに計算値より安全側の値を示している。

Table 9 Comparison in noise level of HPC composite girder with other bridges

	Noise level dB(A)	(a) 木橋	(b) 鋼橋
--	-------------------	--------	--------

